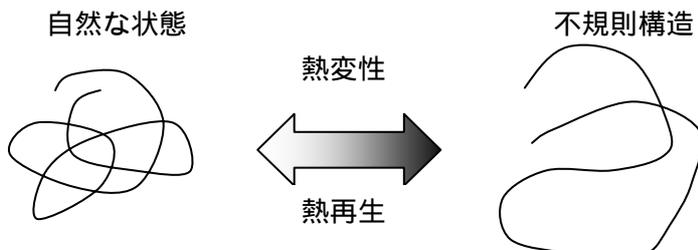


フリガナ	ヤマモト タツユキ		学部 学科など	生物資源科学部 生命工学科
氏 名	山本 達之		職 名	教授
			講 座など	生命情報工学講座
専門分野	・生命分子分光学	その特徴	生体分子等の構造と機能について、主に分光学的手法を通じて、明らかにする研究分野	
研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> 『タンパク質の熱変性過程に関する振動分光学的研究』 『タンパク質と包接化合物の相互作用に関する研究』 	その特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク質が熱によって変性する際の高次構造の変化を、赤外吸収やラマン散乱などの振動分光学的手法で研究する ・分子認識能を有するシクロデキストリンなどの包接化合物（他の化合物を疎水性空洞に取り込むことのできる化合物）とタンパク質の相互作用について研究し、タンパク質の構造制御を目指す 	
可能な共同研究・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ・項目：タンパク質の構造に関する研究。新しい機能を持ったタンパク質を開発する。 ・要望事項：特になし 			
可能な科学技術相触	<ul style="list-style-type: none"> ・項目：水溶液タンパク質の高次構造解析 			
キーワード	タンパク質, 分子分光学, 包接化合物, 高次構造			

* 研究のポイント

* タンパク質の立体構造構築の原理を探る！

タンパク質の一次構造に含まれているはずの、タンパク質立体構造構築原理を明らかにするための研究の一つのアプローチとして、タンパク質の熱変性・再生過程の研究がある。この目的のために、筆者は、主に振動分光学的手法を用いた研究を行っています。



* 包接化合物の分子認識能をタンパク質に活かす！！

分子が他の化学種を認識するという、「分子認識能」をタンパク質化学の世界に取り入れるための研究を行っています。

